



TOKYO
SHIMBASHI
ROTARY CLUB
JAPAN
2018/19



国際ロータリー2750地区
東京新橋ロータリークラブ

A City Alive with Green and Water

街に緑と水を

WEEKLY REPORT



年次標語：善きことを皆で楽しく

1498号 2018/9/25

本日の卓話

第2750地区米山学友会

理事 王紅様

「元奨学生から見た留学生の役割
に関して～自らを例として～」

～前回の例会～

三宅 壽 会員

「イスラエルのハイテク農業について」



農業学校を設立したことに始まります。そして、1960年に点滴チューブが発明されました。これにより緑化事業が大幅に増進します。イスラエル国の全ての芝・街路樹・植え込みにはこの点滴チューブが使用されています。この点滴チューブは地中に埋設され、圧力補正もされています。大量の水よりも少量の水の方が、酸素が土に行き渡り、食物が成長しやすい環境となるのです。1980年代にはコンピューター制御の完全自動化にも成功します。同じ水量が出続け、目詰まりもしないことから食物の毛細根も育ち、収穫量の増加にもつながりました。この技術を使えば砂漠の緑化も可能です。流す水はというと、地下水を汲み上げて利用しています。海水を淡水化する技術もイスラエルは進んでいるのです。また、ドリップチューブという技術で土の上から肥料と水をあげることで、土質計で土の中の状態を管理すること等で果物の糖度や収穫量を上げることに成功しています。このようなコンピューター化によるイスラエルのハイテク農業に比べ、日本の農業は30年遅れていると言われていたのですが、将来的には日本でもこうしたハイテク化が普及していくものと思います。日本の農業もまだまだ伸びしろがあるということが言え、これから先の日本の農業に期待をしています。

本日はイスラエルのハイテク農業のお話をさせて頂きます。皆様あまりご存知ないと思いますが、イスラエルは農業分野でかなり進んでいます。日本の農業と比較してどうかということは後ほど説明させて頂きます。

まず、イスラエルの概要からお話します。イスラエルの国土面積は220万km²で日本の四国とほぼ同じ広さです。人口800万人の内、農業従事者は約8万人です。日本の農業従事者が兼業農家を含めて約350万人ということを考えると、イスラエル人が農業をあまりやりたがらない国民性だと言えます。また、イスラエル北部の降水量は年間約700mm、南部ではほぼ雨が降りません。国土の約60%が砂漠、農業可能地は約24%です。水源は北部にあるガリラヤ湖と地下水です。ほとんど雨が降らない気候のため、農業をするには厳しい環境であると言えます。

ではなぜイスラエルが緑化に成功したのか。それは、1948年に国が独立した際、初代首相のベングリオンが砂漠の緑化を国家プロジェクトにし、

☆ポール・ハリス・フェロー

(マルチプル)バッジ贈呈

松井 会長

おめでとうございます！



～歓迎の歌～

1. あなたも私もロータリアン
ようこそお運び ありがとう
2. あなたも私もロータリアン
心も一つでさあ握手 さあ握手

2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

BE THE INSPIRATION 「インスピレーションになろう」

国際ロータリー会長 バリー・ラシン



第 1546回 例会 報告

■ 9月18日 例会プログラム

1. 点鐘
2. ローターリーソング:「それでこそロータリー」
本日の歌:「鉄道唱歌～東海道編～ 55番」
3. マルチプル ポール・ハリス・フェローの
バッジ贈呈
4. 会長報告
5. 委員会報告
6. 卓話
7. 点鐘

■ 出席報告

9月18日 出席者47名 ビジター3名 ゲスト1名
出席率80%

9月11日 出席者38名 メーキャップ5名 計43名
会員数61名 出席対象者59名
修正出席率73%

■ ビジター(敬称略)

小林 美和(川崎北)
浅野 一(東京)
岩出 誠(東京銀座新)
藤田 英嗣(篠塚会員ゲスト)

○ 会長報告(松井会長)

- ・本日は例会出席率が76%と非常に高く嬉しいです。
- ・北海道地震への義捐金の依頼が参りました。会員数×1,000円を寄付したいと思っております。
- ・9月11日に千代田G会長・幹事会が行われました。冒頭、「ロータリーの友」のお話があり、現状赤字の様です。1冊200円の冊子を各クラブに多く購入してもらい、ゲストや新入会員等に配布して欲しいとの要望がありました。
- ・大井RCが会員人数減少のため、閉鎖となりました。
- ・クラブ間の横のつながりの第一弾として、スキー同好会が発足されたようです。
- ・来年5月ロータリーデーですが、千代田Gとしては、一張りのテント分の展示スペースがあるようです。各クラブの社会奉仕事業関連の展示となりそうですが、新橋RCとしては、柿崎のお米や酒の販売をしてはどうかと提案しております。

○ 委員会報告

- ・特になし。

○ 幹事報告(伊賀幹事)

- ・みなと区民まつりのご案内です。10月6日(土)～8日(月)に開催されます。ご参加の方は、事務局にバッジが届いているのでお申し付け下さい。
- ・柿崎のお酒をまだ受け取っていない方は、お帰りの際に1本受け取ってお持ち帰り下さい。

今後の卓話予定

・10月2日(火)

卓話者:庶民文化研究所所長 町田 忍氏
演 題:「昭和庶民文化史」懐かしの昭和30年代
ご紹介者:加藤 和子 会員

・10月16日(火)

クラブ協議会(ガバナー補佐訪問)

・10月23日(火)

卓話者:未定
演 題:未定
ご紹介者:村上 義弘 会員

ニコニコボックス

-
- 松井 秀文 昨日、義母の92歳の誕生会をしましたが、私より長生きする感じがしました。
- 岡田 高治 今年の夏は矢張り異常気象！！毎年お彼岸に咲く曼珠沙華が早くも満開、散り始めました。
- 伊賀 大祐 人生初のぎっくり腰をやってしまいました。腰痛の苦労を身に染みて感じる事ができました。



東京新橋ロータリークラブ

事務局 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-1-20 虎ノ門実業会館3F
TEL 03-3502-7801 / FAX 03-3502-7802
E-mail: info@shimbashi-rc.jp URL: http://www.shimbashi-rc.jp/

会長 松井秀文 幹事 伊賀大祐

会報委員会 委員長 中井隆三 副委員長 相田秀雄 委員 上田啓子 伊賀大祐 村上義弘 花田浩